



倉敷商工会議所 会員事業所 プレスリリース

令和7年7月28日

報道関係者各位

株式会社土倉板金

異常な猛暑を乗り越える新技術を地域初導入

子どもたちの熱中症対策をサポート

株式会社土倉板金（所在地：倉敷市西阿知町新田 223-1、代表：土倉謙治）は、地球温暖化がもたらす猛暑日の増加に伴い深刻化する熱中症リスクを軽減するため、高純度アルミシートにより輻射熱を反射して熱侵入を防ぐ遮熱工法「スカイ工法」の正規代理店となりました。社会課題となっている体温調節が難しい子どもの熱中症対策として、地域の学童保育施設の屋根に施工することで、子どもたちとそのご家族、施設で働く方々の安心・安全な環境づくりに貢献しています。

近年、地球温暖化や社会的な制度改革により、地域でも熱中症対策の重要性が急速に高まる中、「学童保育施設などで十分な暑さ対策ができていない」という現場の課題を受け、より確実で効果的な遮熱工法を探していたことが、スカイ工法導入のきっかけとなりました。従来の工法では解決できなかった「施工ムラ」「遮熱効果の安定性」といった問題を解消し、地域の子どもたちや利用者の健康・安全を守りたいという思いから、正規代理店としての取り組みを始めました。

「スカイ工法」は株式会社ライフテック（岐阜県各務原市）の特許技術です。高純度アルミニウム「サーモバリア」により建物への輻射熱を約97%カットし、従来工法では得られなかつた涼しさを実現します。

遮熱シートを屋根や壁面に貼るだけのシンプルな施工方法で、施工ムラが生じにくく、短期間で高い効果を発揮するのが特徴。塗装タイプと違い、均一な品質・遮熱効果を長期間維持でき、紫外線や湿気にも強く、メンテナンスも容易です。既に倉敷市内の企業や学童保育施設でも導入され、室内温度の大幅な抑制や冷房コストの削減が評価されています。

今後も、地域の保育施設、さらに一般住宅や各種施設へと、この工法を通じて快適かつ安全な環境づくりを広げていく方針です。



日中の屋根の温度変化の様子 (施工箇所の表面温度は 23.5°C、未施工の箇所は 60.9°C)

当社では、実際に遮熱効果を体感できる小型設備をご用意しています。施工前に「本当に効果があるのか?」という不安を解消し、ご納得いただいたうえで導入いただけます。体験は無料・随時受付中ですので、興味をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。

【会社名】株式会社十食倉金 【代表者】 代表取締役 壬生 謙治 【住所】 〒710-0804 岡山県倉敷市西阿知町新田 223-1

【事業内容】建築板金業 リフォーム業 【HP】<https://tokurabankin.co.jp/>

②本件に関するお問い合わせは、相当の手数までお願いいたします。

T E L : 086-431-4380 E-mail : tokurahankin@pink.megaegg.ne.jp



◎当リリースは、下記が担当いたしました。こちらにもお気軽にお問い合わせください。ただし、文書の内容は、会員事業所様自身が作成されたものです。商工会議所が責任を負うものではございませんのでご了承ください。
本件担当：倉敷商工会議所 事業課 末澤（TEL 086-476-1005）

スカイ工法



施工前



施工後



施工前



施工後

スレートカバー工法



施工前



遮熱シート施工



施工後

軒下工法（サーモグラフィー）



施工なし

施工あり